

No. 014

一般社団法人 和歌山県LPガス協会

2020年1月春号



協会だより

〒640-8341 和歌山市黒田102番地の1
TEL (073) 475-4740 FAX (073) 475-4741
Eメールアドレス wakayamalpg@shore.ocn.ne.jp
協会ホームページ <http://www.wakayamalpg.or.jp/>



新春のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、良き新年を迎えられましたこととお慶び申し上げます。

今年の正月は、令和の年となって初めて迎える正月で、天気にも恵まれ、2020年の節目の年を清々しい気持ちで迎えられたのではないかと思います。

また、平素は当協会の運営にご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、九州北部豪雨による被害や超大型台風15号・19号の影響による東日本の洪水被害など、今まで経験したことのない大規模災害に見舞われ、甚大な被害を被り、多くの人が不便な生活を強いられた年でした。

LPガス事業者として、いつどこで発生するかわからない自然災害に対し、常に備えをしておく大切さを改めて認識したところです。

一方、明るいニュースでは、吉野彰氏がノーベル化学賞を受賞されたことや、秋にはラグビーワールドカップが日本で初めて開催され、さらに日本チームがベスト8に進めるなど、日本全体が大いに盛り上がり、元気をもらったところです。

今年に入り、年明け早々に、米国トランプ大統領の命令で、イランのソレイマニ司令官を空爆で

殺害するニュースが流れ、世界を震撼させました。

その後、中東情勢の緊張の高まりで株価・原油価格・為替の乱高下を繰り返し、方向性を失った状況が続きましたが、一週間ほどで落ち着きを取り戻しました。

しかしながら現在も、米国と中国・ロシアとの対立、米中貿易摩擦、英国のEU離脱の問題や中東地域での地政学リスクの高まり、世界中で発生する民族・宗教間の対立など予断を許さない不安定な要素を含んでおり、どのような形で収束するのか見通せない状況が続いているところです。

我々業界・販売事業者にとっては、原油・LPガス価格・為替動向等非常に気に掛かるところです。

さて、最近人工知能(AI)や情報通信技術(ITC)などの研究開発が早いスピードで進む中、新聞・雑誌などで「データ」「デジタル」の文字をよく見かけます。

グローバルな競争の中で勝ち抜く要素が「データ」そして「デジタル」技術は世界中で社会や経済の仕組みを変え、文化・価値観・生き方までも変えようとしています。

これからの時代、「データ」と「デジタル」を制する者が世界の経済を制すると言われています。

現在、GAF(A) (グーグル・アップル・フェイスブック・アマゾン) に代表されるプラットフォームと呼ばれるデータの収集・管理を進める巨大IT企業が世界の経済をリードしています。(最近、デジタル課税や個人情報流出問題を受け、規制がかかりつつありますが)

日本でも、昨年ヤフーとLINEが経営統合し、

日本最大のプラットフォームになり、楽天などの企業も顧客のデータなどの収集を進め、次世代の基盤作りに努めています。

また、よく5G元年と言われていますが、第5世代通信規格の移動通信システムの開発、超高速・低遅延・多数同時接続を通し、特に自動運転・遠隔医療等幅広い分野に応用され、産業構造や人の暮らしが変わろうとしています。5Gは通信サービスの概念を根底から覆すほどのインパクトを持っており、5Gを制する者が次の10年を制すると言われ、米中間で熾烈な覇権競争が繰り広げられています。

日本では、金融・自動車・通信・流通業界などは、従来からのビジネスモデルが成り立たなくなるとの危機感を持ち、生き残りをかけ同業、或いは異業種間での垣根を越えた統合や業務提携を進めています。

各企業においても、人口減少・生産労働人口減少が急速に進む中、人工知能や情報通信技術を駆使し、「業務の合理化」「働き方改革」「労働生産性の上昇」に向けた取り組みを推し進めています。

一方、我々LPガス業界・販売事業者を取り巻く事業環境は、少子高齢化が予想以上のスピードで進み、それに伴いお客様数の減少・空き家の増加に見舞われ、また、2016年からスタートした電力小売自由化に、今年4月から「発送電分離」が実施され、電気料金の引き下げや顧客獲得競争がさらに激しくなることが予想される等、非常に厳しい状況にあります。

また、インターネットやスマートフォンを利用したネット通販の普及がさらに進み、お客様の購買方法も多様化し、決済方法もキャッシュレスに移行しつつあります。

昨年10月1日からキャッシュレス決済に伴うポイント還元制度が導入され、キャッシュレス社会の進展が見られたところです。

今後、我々販売事業者はこのような変化の多い時代に、どのような方法でお客様の要望に応えていくのかが問われています。その為には、

○保安業務・料金の透明化・取引の適正化を通し、お客様と長年培われてきた信頼関係をさらに強固にする。

○「LPガス安全応援推進運動」を推し進め、高齢者宅をはじめお客様の困りごとを解決する。

○自分の店の立ち位置を見直し、将来のビジョンを描き方向性を探る。

○現在普及してきているスマートメーターから得られる情報からお客様のニーズを掘り起こし、何事にも対応できる多様性を持ち、自らも変革し、店の価値を高めていく。

等に取り組むことが必要ではないかと思っています。

また、現在の多様化してきている社会の中では、特に組織の結束力が求められています。今年は2020年の節日の年、また今年は干支の最初の年にあたり、株式の格言では“繁栄”と言われ縁起の良い年でもあり、さらに東京オリンピック・パラリンピックが開催され活気のある年になります。

この一年、お客様から選ばれるガス事業者になるよう、会員皆様のご支援・ご協力を頂き、協会の結束力を高めONE TEAMで協会活動を進めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、会員皆様のご健勝とお店のご繁栄を祈念し、新年のご挨拶と致します。



* 2019年(後半)を振り返って… *

* 日高川町防災センター見学会 *

日高川町防災センターは、安全で災害に強いまちづくりを推進するため、町の総合的な防災・減災体制の拠点として整備をすすめ、令和元年に完成しました。この防災センターは、災害時には避難所、救援物資の集積拠点として、平常時は防災に関する学習をしていただく施設で、今回完成したばかりの防災センターを7月13日(土)に見学しました。



防災センターには、主なコーナーとして 消火体験・水圧体験・通報シュミレーション・防災学習シアター・防災Q&A・炊き出し体験のコーナーがあります。防災センターに設置されているベンチが災害時は「かまど」に変身するそうです。今回は21名の方々が見学会に参加されました。



* LPガス発電機贈呈式 *

9月2日(月) 10時より和歌山市役所市長室に於いて和歌山エルピーガス協同組合(辻岡知明理事長)より和歌山市(市立体育館)にLPガスポータブル発電機等を贈呈しました。



市長室での贈呈式の様子

* 中核充填所訓練 *

今回の訓練は、…令和元年10月30日(水)午前9時00分頃、和歌山県で非常に強い揺れを感じる地震が発生し、和歌山県内では震度5強～震度7の揺れを観測した。震源地は和歌山県南方沖で、地震の規模はマグニチュード9.1と推定される。

この地震により、和歌山県の串本町を中心とする紀南地方で、震度7の非常に強い揺れが観測され、太平洋沿岸の広い地域に津波警報が発令された。

和歌山県では、沿岸部は強い地震の揺れや津波により家屋の倒壊・流出が数万戸発生。LPガス充填所にも被害が及んでおり、稼働不能な充填所もある。

また、近畿地方の南部を中心に大規模な停電が発生しており、田辺市においても電源復旧ができていない状態で、被災していない充填所においても緊急に必要なLPガス容器への充填ができない状態となっている。…という想定で行われました。訓練当日は晴天に恵まれ、放水訓練の後には虹も見られました！





(株) エネアーク関西和歌山南支社田辺支店での
訓練の様子

* 地域保安指導事業 *

今年も5会場で実施



紀州有田商工会議所での受講者

昨今のLPガス事故のうち、死亡事故の大半は一酸化炭素中毒事故で、特に業務用厨房での中毒事故が多く発生しております。

また、近い将来必ず起こるとされている南海トラフを震源とする巨大地震への対応が急務とされており、保安や防災対策についての講習会が全国で開催されています。

加えて、近年の自然災害は毎年全国至る所で発生しており、河川の氾濫、土砂崩れなど甚大な被害をもたらしています。これらについての対応策等について、例年行っています保安講習会を実施しました。

本年度は、①CO中毒事故防止について②LPガス災害対策についての2つのテーマについて講習を実施しました。

なお、本年も新コスモス電機(株)のご厚意により検知器(可燃性ガス、CO)の無料点検を行いました。

講習会場ごとの受講者は次のとおりです。

令和2年度も実施する予定ですので、この機会に1事業所、1名以上の参加をぜひお願いします。



粉河ふるさとセンターでの受講者

各会場の受講者数

日	会場名	受講者数
9月24日(火)	和歌山市：プラザホープ	80人
10月9日(水)	粉河ふるさとセンター	63人
10月17日(木)	那智勝浦町体育文化会館	69人
10月23日(水)	紀州有田商工会議所	54人
11月5日(火)	田辺市：紀南文化会館	50人

* ふれあいLPガスフェア *

LPガス販売事業者としてエネルギーの大競争時代に対応するためには、新しい顧客獲得も大切ですが、今までのお客様を大事にするも重要なことだと思います。

長年ご愛顧いただいているお客様への謝恩と、お客様とのふれあいで、今後永くLPガスをご利用いただくために、今年もふれあいLPガスフェア実行委員会(山下純生委員長)のガス展示会・ふれあいフェアが開催され、大勢の参加者で賑わいました。

11月16日(土)に和歌山市支部の販売店22社が中心となり「第9回ふれあいLPガスフェア」が和歌山ビッグ愛展示場で開催されました。今年はお天気にも恵まれ311家族610人(前回は248組496人)の来場者がありました。

場内では、各メーカーの最新ガス器具や特価商品の展示即売、リフォーム関連、FRP(繊維強化プラスチック)容器やバルーン型投光器などを

用いたキャンプ提案コーナーなどでL Pガスをアピール、商品成約者を対象とした空くじなしの抽選会や、ご家族で楽しんでいただけるよう輪投げなどキッズコーナーも充実。

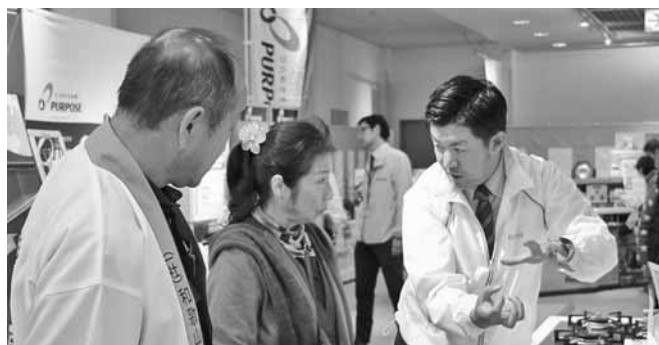


屋外では起震車の地震体験コーナーやメーカーの協力による最新のガスコンロを使った調理実演、グリル機能を使用した試食を実施しました。



山下純生委員長は、「お客様が増えてよかった。参加企業や販売店には、お客様への感謝の気持ちで対応してもらえた。」とコメントし、次回は10回目となるので「検討中ですが新しいことにもチャレンジできれば」と意気込みを語った。なお、次回は令和2年10月24日（土）に実施することが決まった。

協会では、引き続き各支部が主催で展示会やフェアを開催した場合は、10万円の補助をして



第9回ふれあいL Pガスフェア（和歌山市）

いますので、展示会等を行っていない支部も是非とも開催されるようお願いいたします。

大阪モーターショー

12月6日（金）～9日（月）までの4日間、大阪南港インテックス大阪において西日本最大級の自動車展示会「第11回大阪モーターショー」が開催されました。トヨタ自動車やマツダ、メルセデス・ベンツやボルボなど、国内外27ブランドの最新モデルやコンセプトカーが約250台並び、会場には市販車のほか、電気自動車（EV）や自動運転車、バイクも展示され、各ブースには大勢の人で賑わっていた。

また、乗用車を改造したキャンピングカーを紹介するコーナーや、会場周辺の一般道を使った試乗会もあり、7日には女性の車選びをサポートする「レディースDAY」を開催。子ども向けにバスやパトカーといった「はたらくクルマ」の展示や、タイヤ交換体験といったイベントも開催され、4日間で24万8,119名の来場者がありました。

L Pガス業界からは、近畿L Pガス連合会としてL Pガス車（トヨタ・ジャパントクシー）を展示し、広く来場者にL Pガスの有用性をアピールしました。近畿L Pガス連合会のブースへは、4日間でおおよそ2,500名の来場者に訪れていただきました。

展示車両の「ジャパントクシー」は、車いすを使用されている方やそのご家族、また医療関係者にも大きな関心を持っていただけたようです。



トヨタ・ジャパントクシー

ガス放出防止型高圧 ホース等の普及状況

協会の事業として推進しています「ガス放出防止型高圧ホース」の普及設置につきましては、各会員が積極的に取り組まれており、年々設置率も上がってきております。令和元年9月末現在の設置率調査の結果がまとまりましたので報告します。

なお、この調査結果は和歌山県危機管理・消防課に報告しており、今後とも半期ごとに調査を継続することになっていますので、今後とも調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

供給機器工業会調べによる出荷率（％）

年 度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
和歌山	17	28	66	83	86	84	96	97
全 国	35	49	58	67	75	75	76	80

設置率 1（％） 令和元年9月30日現在

支部名	橋本伊都	那賀	和歌山市	海南	野上	下津	有田
会員数	32	33	93	10	16	5	28
回収率	78.1	69.7	79.6	100	87.5	100	82.0
設置率	48.9	39.0	61.0	27.4	46.5	69.2	38.4

設置率 2（％） 令和元年9月30日現在

支部名	有田川	湯浅	日高	田辺	南紀	県 計
会員数	15	14	26	24	58	354
回収率	86.7	78.6	73.1	83.3	84.5	79.9
設置率	31.9	34.2	66.5	70.5	62.3	56.6

報告書の回答状況については、全体で79.9％となっており、71事業所の方々の回答が得られておりません。

県内の設置率を把握するには、全会員からの数字を集計しなければ分からないことですので、次回（3月末時点）の調査にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

また、前記の「LPガス災害対策表示制度」実施に伴うガス放出防止型高圧ホースの設置率及び50Kg容器への鎖等の二重掛け率が90％以上の販売事業所は、95（重複事業所あり）で、「優良店認定証」の交付事業所は143事業所となります。

今年度の調査で、全会員の40％の事業所に「優

良店認定証」を交付することができました。

また、今年度の設置基準（90％）には達していないものの、50％以上の設置率の事業所も45あり、設置率も着実に向上しています。

しかし、未だに1本もガス放出防止型高圧ホースが設置されていない事業所も見られ、PR不足を痛感しております。

一方、日本エルピーガス供給機器工業会調べの出荷率（推定）が平成30年度通年で97％となり、全国平均の80％は越えているものの、あと少しのところまで100％になっていなかったのが残念でした。

高圧ホース調整器には法定期限はないのですが、

メーカーの交換推奨期限で交換するように心がけ、10年後には全ての高圧ホースがガス放出防止型となるよう、ご協力よろしくお願いいたします。

* 電力からLPガスへの転換事例 *

調理台をIHにして10年ほどの看護師さん。

看護師さんの間で電磁波のことが話題になったそうです。この看護師さんにはお子様がいるのでIH調理台の高さがちょうどお子様の頭の高さにあるのが気になりLPガスのガス台に転換してくれたそうです。

お客様の声に耳を傾け、多少の手間はかかりますがお客様のご期待にできるだけお応えすることでLPガスに戻って来てくれるお客様もいらっしゃいます。

新聞でこんな記事を見かけました。

心臓外科医として8,000人の命を救ってきた天野篤氏。上皇陛下の冠動脈バイパス手術の執刀医を務めたことでも知られる。氏が医療の道を志した原点に、父の存在があった。

燃料商だった父。50キロほどの思いボンベを手際よく配達する様子を、氏はトラックの助手席から見ていたという。「休みの日や正月でも、頼まれば困っている人のために働く。相手を見て態度を変えるようなことはしない。そんな姿を見て、自分も世の中の役に立つ仕事をしたいと思う

ようになった」（朝日新聞令和元年5月19日付朝刊）父の生き方が名医の心を育んだ。

子どもは大人の振る舞いを真っすぐに見ている。
自分の姿を通して次の世代にロボットにはない
「心」を伝えていけたらいいですね！

レジェンドすみちゃん



一昨年、2018年12月24日のクリスマスイブ。その男は新和歌浦バス停近くで空っぽのボンベにLPガスを充填し終え、ロープが緩かったのでしっかりと締めなおそうとしたところ、ロープが外れて軽トラックの荷台から真逆さまに頭から落ち耳を切った。楽しいはずのクリスマスが「苦しみます」になった。

また昨年、2019年6月4日（総代会の翌日）には、充填場で昨年と同じように空っぽのボンベにLPガスを充填し終え、この時もロープが緩かったので締めなおそうとしたところロープが外れ意識を失い転倒。その際、頭を強く打ち頭がへこみ大量に出血し救急車で搬送。意識不明の重体となった。

救急車に同乗したH氏は「大量の出血と何度呼び掛けても返事がなく手の力もなくてこのままどうなるのか？と、とても心配しました。」と語った。

この時のことをその男は後に「救急車のサイレンが遠くから聞こえてきて、担架に乗せられて…気が付くと病院だった。その後また約1日記憶がなく意識が戻ったのは6日のことだった。」と振り返る。

二度にわたる大けがから復活し見事に復活した「その男」とは、独身を貫くレジェンド（伝説の人）すみちゃんこと山下純生氏です。山下氏は同業者の仲間に「すみちゃん」の愛称で親しまれ、復活した時には「快気祝」の会も行われました。

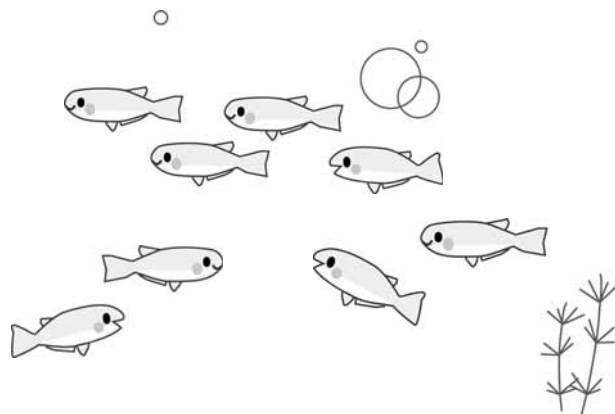
すみちゃんは、今年は健康で、お客様にLPガスを使っていただける感謝とLPガスの良さをもっと知っていただけたら。と今年の抱負を語った。

協会の事務所にめだかがいます

和歌山駅からほど近い和歌山市黒田の協会の事務所には会員様からいただいたメダカが約20匹います。和歌山市内の会員様が水槽ごと持って来てくれて時々お掃除までしていただいております毎日元気に泳いでいます。

寿命等でメダカの数が少なくなってきた時には、また別の会員様が「うちの近くの川でたくさん泳いでいるよ。」とか「うちにもたくさんメダカがいるから」と言って持って来ていただきました。中には幹之（みゆき）メダカやピンクメダカ・白メダカ・みずいろのメダカや黒いメダカといった珍しいメダカもいます。

メダカの好きな会員様は協会に来られた際にメダカを見て「癒される」とも言っていたいております。メダカを通して会員様通しの繋がりもできるといいですね！協会職員も皆様のお役に立てるような年にして参りますので本年もよろしくお願いいたします。



販売物の価格改定について

昨年10月より消費税が増税になりました。当協会では増税前に少しでも多く販売物を仕入れておりましたが、在庫もなくなって参りましたので4月1日（令和2年度）より次頁の通り価格を改定させていただきます。ご迷惑をおかけ致しますがご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

なお、協会のホームページにも価格表が掲載されておりますので是非ご覧ください。

【 帳 票 類 】

番号	品 名	詳 細	注文単位	単価(税込)
1	L P ガス検針伝票 (点検・請求書・領収書)	3 枚複写	1 冊 50 組	440 円
2	14 条書面(ブック式)	2 枚複写(A4)	1 部	110 円
3	14 条書面(特商法なし)	2 枚複写(B4)	1 部	70 円
4	周知文書	家庭用	1 部	18 円
5	周知文書	業務用	1 部	25 円
6	周知文書	工業用	1 部	52 円
7	周知文書	質量販売用	1 部	65 円
8	周知文書	英語	1 部	120 円
9	周知文書	中国語	1 部	190 円
10	周知文書	ポルトガル語	1 部	190 円
11	災害対策パンフレット		1 部	52 円
12	質量販売に係るお客様へのお知らせ	2 枚複写(A4)	1 部	45 円
13	質量販売に係るお客様へのお知らせ	2 枚複写(A4)	1 冊 50 組	2,000 円
14	消費先保安台帳	2 枚複写(A4)	1 冊 100 枚	1,500 円
15	点検調査票	2 枚複写(A4)	1 冊 50 組	990 円
16	点検調査票	3 枚複写(A4)	1 冊 50 組	1,210 円
17	L P ガス設備工事台帳	A4	1 冊 50 枚	990 円
18	検満期間管理台帳	メーター・調整器・警報器など	1 部	45 円
19	イエローカード(ケースなし)		1 枚	275 円
20	イエローカード(ケース付き)		1 枚	385 円

【 標 識 類 】

番号	品 名	詳 細	注文単位	単価(税込)
51	供給設備	プラスチック製	1 枚	3,000 円
52	貯蔵施設	プラスチック製	1 枚	3,000 円
53	「立入禁止」標識	プラスチック製	1 枚	1,800 円
54	「火気厳禁」標識	プラスチック製	1 枚	1,800 円
55	「火気厳禁」標識	鉄板	1 枚	1,320 円
56	充てん容器置場	鉄板	1 枚	3,000 円
57	残ガス容器置場	鉄板	1 枚	3,000 円
58	液化石油ガス販売事業者証	銅板製※	1 枚	4,000 円
59	特定液化石油ガス設備工事事業証	銅板製※	1 枚	4,000 円
60	保安機関認定証	銅板製※	1 枚	4,000 円
61	高圧ガス(小)	マグネット	1 枚	2,500 円
62	高圧ガス(中)	マグネット	1 枚	3,000 円
63	高圧ガス(小)	シール(51×11)	1 枚	1,250 円
64	高圧ガス(中)	シール(60×12)	1 枚	1,500 円
65	特定ガス消費機器の工事の表示	シール	1 枚	75 円
66	防災工具	液化石油ガス用	1 個	13,200 円

※ 「登録番号」「認定番号」「受理番号」及び事業所の名称、所在地等刷り込みますので、注文頂いてからお届けするまで2週間程度かかります。